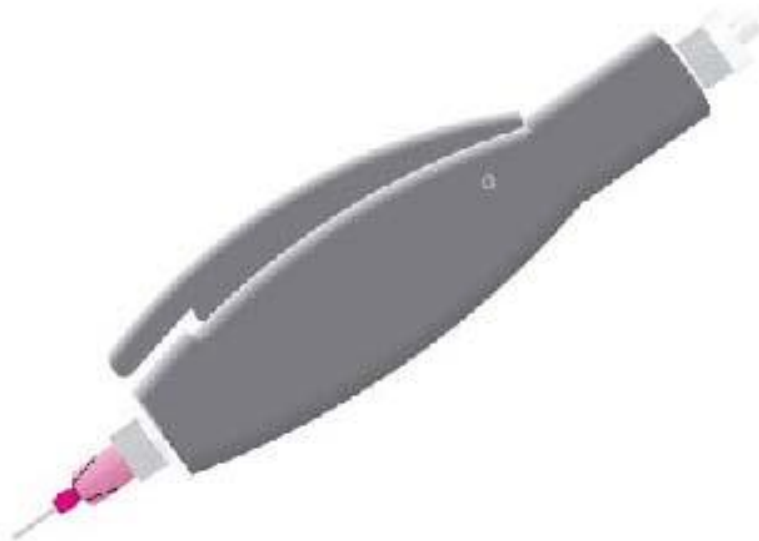


Techcon Systems

TS1201

Dispensing Pen

ユーザーガイド



Copyright © OK International

目次

1. はじめに	3
2. 圧力タンクを使用した操作手順	3
3. 重力供給タンクを備えた 3 つの操作手順	4
4. 基本的なセットアップ	5
5. ピンチチューブの交換	6
6. トラブルシューティング	7
7. スペアパーツとアクセサリ	8
8. 保証.....	9

1. はじめに

TS1201 は基本的なピンチチューブタイプのバルブです。非常に幅広いアプリケーションを提供するいくつかの独自の機能があります。

- 1) 交換可能なピンチチューブアッセンブリーには、ポリエチレンチューブ成形されたオスメスのルアーロックフィッティングがあります。アッセンブリーは、最大 60psi (6.89kpa) の圧力を遮断することができます。
- 2) ON/OFF レバーアクチュエーターは、ドットまたは連続塗布できる正確な制御を提供します。
- 3) レバーのストローク調整はペン本体に組み込まれています。この調整により、比較的高度な再現性のある制御で小さなドットのディスペンスが可能になります。
- 4) さまざまな交換可能なフィッティングを使用して、重力または圧力タンクからの供給ホースを適合させることができます。ペンに付属している標準の供給ホースは、ペンをほとんどのタンクに直接接続できるポリエチレンチューブです。

2. 圧力タンクを使用した操作手順

- 1) 圧力タンクからペンのメスフィッティングに流体チューブを接続します。
- 2) 書くようにペンを手に持ってください。ON/OFF レバーを押し、圧力タンクからペンに材料を供給します。供給ホースとピンチチューブアッセンブリーからすべての空気が抜けたらすぐに、ON/OFF レバーを放して材料の流れを遮断します。
- 3) 適切なニードルをペンのオスルアーロックフィッティングに取り付けます。
- 4) フローコントロールまたはドットサイズを微調整するには、付属の六角レンチを使用して ON/OFF レバーのストロークを調整します。この調整は、ペン本体の下側のレバーの反対側にあります。
- 5) ショットサイズは、次のパラメータで調整できます。
 - (a) 圧力タンクへの圧力
 - (b) ニードルサイズ
 - (c) ON/OFF レバーのストローク量
 - (d) 通常、ピンチチューブアッセンブリーは、交換が必要になる前に 100,000 ~200,000 サイクルを提供します。交換が必要な場合は、セクション 3「ピンチチューブアッセンブリーの交換」の詳細な手順を参照してください。

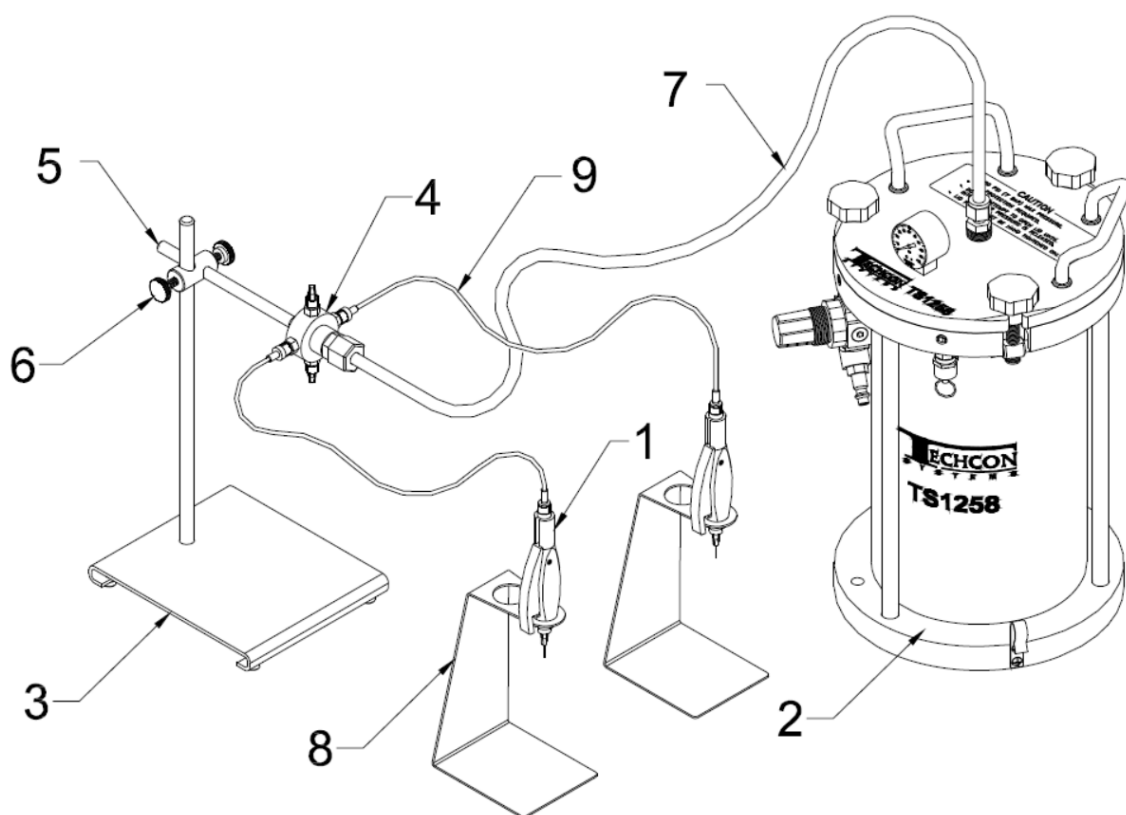
3. 重力供給タンクを備えた3つの操作手順

重力、または重力/サイフォンの組み合わせによってディス Pens される流体の粘度は、十分に低くなければなりません(1~800 cps)。

重力アプリケーションでは、タンクまたは供給源に対して気密シールを作成する必要があります。場合によっては、液体が入っているボトルのキャップに穴を開けることができます。穴は、供給ホースにぴったりとはまるように十分に小さくする必要があります。また、供給ホースの端が斜めの角度で切断され、ボトルの底に達するまで開けた穴に強制的に通す必要があります。ボトルを逆さまにする場合は、ボトルの底に通気孔を開ける必要があります。

プラスチック製のボトルから重力/サイフォンを使用する場合は、ボトルのキャップに通気孔を開ける必要があります。後者の場合にペンを使用できる状態にするには、指先でカバーのプラグを使用して通気孔を閉じ、ペンを押し下げます。ON/OFFレバーでチューブを開き、ボトルを絞って液剤をペンに押し込みます。すべてのエアが供給ラインから抜けたら、通気孔からプラグを取り外し、前述の調整を続行します。

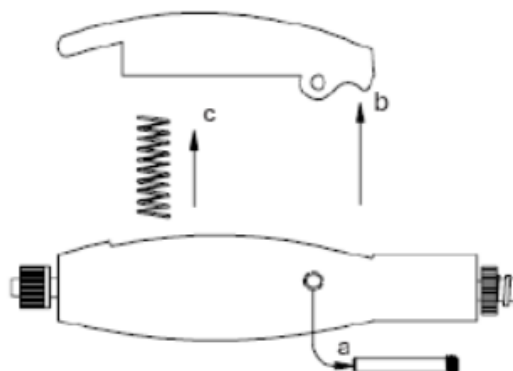
4. 基本的なセットアップ



	品番	詳細	数量
1	TS1201	デispensペン	2
2	TS1258	圧力タンクアッセンブリー	1
3	918-033-000	マスタースタンド	1
4	TS918-46	4方向流体マニフォールド	1
5	1212-000-008	取付けロッド (TS918-46 に含む)	1
6	918-000-012	ロッドクランプアッセンブリー	1
7	TS1258-250	1/4"流体チューブキット (TS1258 に含む)	1
8	TSS107-3	シリンジスタンド	2
9	TSD126-336BK	流体ラインアッセンブリー (TS918-46 に含む)	1

5. ピンチチューブの交換

1. ピボットピン(a)を緩め、トリガー(b)とスプリング(c)を取り外します。



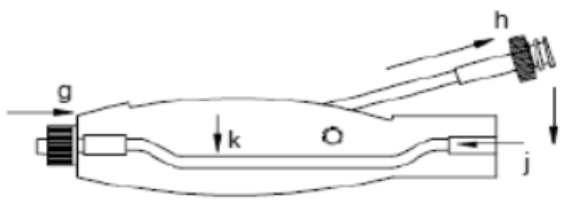
2. ピンチチューブの一方の端を引き出し(d)、フィッティングが本体から外れるまで伸ばします。



3. ピンチチューブのストレッチエンドを引き上げます(e)。次に、反対側の端(f)を引き出して取り外します



4. 新しいピンチチューブを交換するには、フィッティングがクリアになるまで、ボディの一方の端にピンチチューブのフィッティングを挿入します(h)



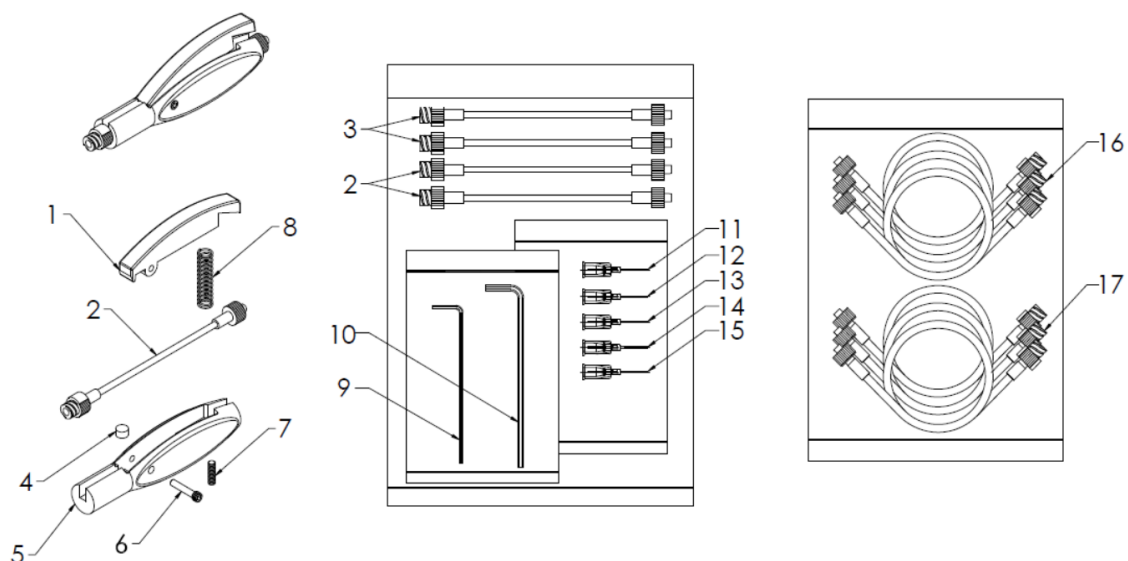
5. ピンチチューブを引き下げ(i)、メスフィッティングをボディに挿入します(j)。最後に、ピンチチューブを本体の内側の下部(k)に押し固定し、組み立て直します



6. トラブルシューティング

問題	考えられる原因	解決策
ニードルでの液剤漏れ	<ul style="list-style-type: none"> ・液圧が高すぎる ・ピンチクッションが破損している 	<ul style="list-style-type: none"> ・液剤の圧力を低くする (60psi 以下) ・ピンチクッションの交換
本体からの液剤漏れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンチチューブの破損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンチチューブの交換
液剤が流れない	<ul style="list-style-type: none"> ・液剤の圧力が無い ・ストローク調整ネジが締まっている ・ピンチチューブ内の液体が乾燥している ・ニードルの詰まり 	<ul style="list-style-type: none"> ・圧力を上げる (1-60 psi) ・ストローク調整ネジを開く ・ピンチチューブの交換 ・ニードルの交換
ニードル先端の液ダレ	<ul style="list-style-type: none"> ・液剤チューブ内のエア噛み 	<ul style="list-style-type: none"> ・気泡を取り除く

7. スペアパーツとアクセサリ



	品番	詳細	数量
1	1201-000-002	トリガー、ハンドル	1
2	1201-000-004	ピンチチューブアッセンブリー、.098	3
3	1201-000-004BK	ピンチチューブアッセンブリー、.098 ブラック	2
4	1212-000-005	ピンチクッション	1
5	1201-000-001	ボディ、ディスペンシングガン	1
6	1201-000-003	ピン	1
7	TSD1123-15	ソケットセットスクリュー、#6-32 x1/2"LG	1
8	TSD1150-7	スプリング、.250 "I.D x .300" O.D x 1.25 "LG	1
9	TSD1597-1	六角キー、1/16 "	1
10	TSD1597-5	六角キー、3/32 "	1
11	TS18-1/2 PINK	TS ニードル、400 シリーズ、18 GA x 1/2 "、ピンク GA	1
12	TS20-1/2 YEL	TS ニードル、400 シリーズ、20 GA x 1/2 "、黄色	1
13	TS21-1/2 GR	TS ニードル、400 シリーズ、21 GA x 1/2 "、グリーン	1
14	TS22-1/2 BLACK	TS ニードル、400 シリーズ、22 GA x 1/2 "、黒	1
15	TS25-1/2 BLUE	TS ニードル、400 シリーズ、25 GA x 1/2 "、青	1
16	TSD126-324	流体ラインアッセンブリー	3
17	TSD126-324 BK	流体ラインアッセンブリー、黒	3
18	TSD2107-1	ボックス、11-3 / 4 x 8-3 / 4 x 3 (表示されていません)	1
19	TSD2108-6	フォームセット (表示されていません)	1

8. 保証

OK International は、この製品を最初の購入者に 1 年間保証します。

購入日から 1 年間、材料、製造上の欠陥、通常の摩耗、乱用、取付け不良を除き、保証対象の製品は、(OK International のオプションで)無償で修理または交換されます。保証対象の製品をお持ちのお客様は、OK International 認定サービスセンターに製品を送る前に、最寄りの OK International オフィスまたは販売代理店に連絡して返品承認を取得する必要があります。最寄りの OK International オフィスまたは販売代理店の連絡先情報については、www.okinternational.com をご覧ください。